

2019 年 12 月

お客様各位

ベックマン・コールター株式会社
ダイアグノスティックス営業本部
ヘマトロジー統括部

ユニセル DxH シリーズ(DxH 900 / 800 / 600)

長期間使用しない場合(年末年始、ゴールデンウィークなど)の対処について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。さて、装置を長期間使用しない場合の対処について、下記のとおりご案内させていただきます。ご不明な点がございましたら下記お問い合わせ先へご連絡いただきますようお願いいたします。

敬具

記

(1) 休日前ルーチン作業終了後の手順

1) 各試薬が十分量あることを確認

(※参考) 10 日間でデイリーチェックおよびシャットダウンに必要な試薬残量(目安とし多めに記載しています)

- ・希釈液: 160 サイクル(100%) 以上
 - * 現使用中の希釈液が 10%未満の場合は、新しい希釈液に交換してください
- ・クリーナー: 10 サイクル(30%) 以上
- ・DxH ライズ、Diff パック、Retic パック: 各 10% 以上
- ・廃液タンクをすべて空にする

2) 自動デイリーチェックの設定 (変更前に通常の設定を記録しておいてください)

デイリーチェックアイコン > オートコンフィグ > デイリーチェックの構成

- > “自動デイリーチェックを有効”にチェックを付ける
- > “指定時刻にデイリーチェックの実行”を選択し、

開始時間を設定する(貴施設の運用に合わせて設定、(例)休日明け使用開始の 1 時間前の時間)

- > “日次”にチェックを付け、月曜～日曜 すべてにチェックを付ける
- > OK を押す

3) 自動シャットダウンの設定 (変更前に通常の設定を記録しておいてください)

デイリーチェックアイコン > オートコンフィグ > シャットダウンの構成

- > “自動シャットダウン有効”にチェックを付ける
- > 時間を設定する(貴施設の運用に合わせて設定、(例)休日明け使用開始の 3 時間前の時間)
- > “日次”にチェックを付け、実施する曜日にチェックを付ける
 - (貴施設の運用に合わせて設定、毎日 or 週 3 回程度の曜日に設定(例)日曜、火曜、木曜)
- > クリーナーの時間: 30 分 > OK を押す

4) シャットダウンの実行

休日前ルーチン終了後のクリーニングとして、マニュアルで通常通りのシャットダウンを実施してください。

(2) 休日明けルーチン作業前の手順

1) 各試薬が十分量あることを確認

2) 当日朝のデイリーチェック結果を確認

* 休日明けはバックグラウンドが外れる可能性があります。外れた場合は、再度デイリーチェックを実施してください。

3) コントロールを測定

* Diff データが出ない場合は、Diff 試薬のプライムを実施してください。

メニュー > 装置診断 > 診断ツール > よく使用されるサービスのタブから

> DIFF スタビライズのプライム > スタート “手順を実行します。お待ちください”の画面が消えたら

> DIFF ライズのプライム > スタート “手順を実行します。お待ちください。”の画面が消えたら

> 終了 を押す

* Retic データが出ない場合は、Retic 試薬のプライムを実施してください。

メニュー > 装置診断 > 診断ツール > よく使用されるサービスのタブから

> Retic クリアのプライム > スタート “手順を実行します。お待ちください。”の画面が消えたら

> Retic ステインのプライム > スタート “手順を実行します。お待ちください。”の画面が消えたら

> 終了 を押す

4) 自動デイリーチェック、自動シャットダウンの設定を通常の設定に戻す

(3) その他、注意事項

・ 休日中に測定する場合は、通常の週始めと同様の手順を行ってください。

上記(2)休日明けの対処 1) - 3)を参照

・ 休日中に測定後は、貴施設の運用に合わせて、シャットダウン、デイリーチェックを実施してください。

・ UPS(無停電装置)のアラームが鳴っているときは、「リセットボタン」を押してください。

以上

お問い合わせ先	ベックマン・コールター株式会社 お客様サポートセンター 電話 0120-566-730 または 03-6745-4704 FAX 03-5530-8645 電話受付時間 9:00～17:30(土・日・祝日・その他休業日を除く)
---------	--